



図書館だより 7・8月

いよいよ夏本番、暑い日が続いていますね。熱中症や夏バテにならないように、しっかり栄養や休息をとって体調管理に努めてください。

さて、もうすぐ夏休みですね。自由な時間をうまく活用して、いろいろなことに挑戦してみましょう。読書にもぜひじっくりと取り組んでください。読書は心の栄養です。心がより豊かになるように、この夏、お気に入りの一冊を見つけてください。

夏季休業中の図書館利用について

7/22(火)～7/28(月) 土・日除く

貸出 11:45～12:00

返却 返却 BOX に入れてください。

**※7/14(月)以降に借りた本は
8/25(月)始業式まで借りることができます！**



💧感動を文章で表してみよう💧

夏季休業中の課題に読書感想文があります。(1・2年生)

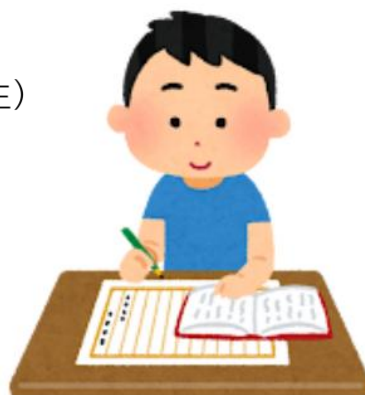
みなさんが書いた感想文は、

☆第71回青少年読書感想文全国コンクール

☆第45回全国高校生読書体験記コンクール

☆第69回全国学芸サイエンスコンクール

文藝Ⅱ分野 読書感想文部門などに応募します。



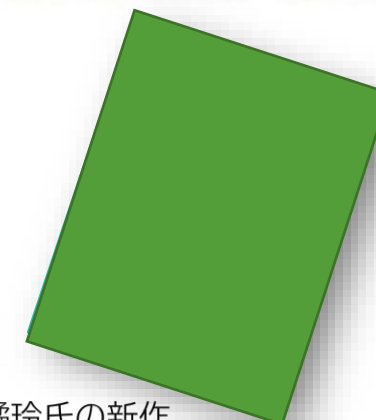
他にもいろいろなコンクールの案内が来ています。図書室前のホワイトボード、本館東階段掲示板(1F～2F)に掲示しています。興味がある人は図書室まで！

図書委員会では「感想文応援特集」コーナーを設けています。

何を读もうか迷っている人は、ぜひご利用ください！

新着図書

★『親子で学ぶ どうしたらお金持ちになれるの?』橘 玲:著



『バカと無知』『言ってはいけない』などの新書でおなじみの橘玲氏の新作。「人生は合理的ではないからこそ、合理性が大きな武器になる」と著者は言っています。子どもも読めるように書かれているので、内容もわかりやすく、ゲーム感覚で読めます。

★『リサーチのはじめかた』トーマス・S・マラニー、クリストファー・レア:著

課題研究など、自分で研究・調査を行うときの手がかりになる一冊。最も難しいのは、研究を始める前の段階だとよく言われます。「何を調べたらいいのかわからない」「テーマは決まっているが、プロジェクトにする方法がわからない」など、途方に暮れている人も多いのでは？この本では、本当にやりたいことを見つけるための「問いの立て方」を教えてください。



★『大学でどう学ぶか』濱中 淳子:著

著者がこだわったのは、『大学で何を学ぶか』ではなく、『大学でどう学ぶか』ということ。大学生の語りから導いた大学生活を無駄にしない成長の条件が書かれています。大学時代の過ごし方の参考になる一冊。



★『月まで三キロ』伊与原 新:著

東京大学大学院理学系研究科で地球惑星科学を専攻、博士課程修了の経歴を持つ伊与原氏。六つの短編にも、宇宙、天文、地質などの要素が盛り込まれています。登場人物の心の脆さに科学という切り口から光をあてていきます。自然科学と人間が結びついていく温かい作品です。



★他にもあります！★

★『#100日チャレンジ』大塚 あみ:著 ★『今夜はジビエ』小川 糸:著

★『世界でいちばん透きとおった物語 2』杉井 光:著

★『パズルと天気』伊坂 幸太郎:著 ★『猫君』畠中 恵:著 **他にも多数あります！**